

4 瘀血を伴う泌尿器科外来受診者への 駆瘀血剤使用の経験

医療法人社団やしの木会 浦安中央公園クリニック
高須 二郎

泌尿器科外来では典型的な膀胱炎や尿路結石のみならず、日常的に慢性前立腺炎(chronic prostatitis :CP)／慢性骨盤痛症候群(chronic pelvic pain syndrome :CPPS)をはじめとする腰腹部痛や骨盤不定愁訴の患者を診療する機会が多い。また精索静脈瘤もしばしば遭遇する疾患であるが、手術療法を検討しているうちに短期間で改善する症例もある。

これらの疾患の中に腹診で瘀血の典型的な所見(臍傍圧痛、回盲部圧痛、S状結腸部圧痛)を認める症例も多く、当院ではこれらの圧痛を認める患者には桂枝茯苓丸をはじめとする駆瘀血剤を使用することが多い。2020年5月の開院以後2022年12月まで駆瘀血剤を処方した症例についてCP/CPPS、精索静脈瘤、その他の腹痛に分けて報告する。